

「令和2年度 SJAC 革新航空機技術開発センター 最新の技術動向調査研究」に係る公募について

概要

事業名： 令和2年度 日本航空宇宙工業会 革新航空機技術開発センター 最新の技術動向調査研究
対象者： SJAC 正会員企業、あるいは、日本国内の法人（大学または公的研究機関に限る）
公募期間： 令和2年7月28日～令和2年8月17日
問合せ先： 日本航空宇宙工業会技術部 担当者：松田圭介 e-mail： keisuke.matsuda@sjac.or.jp

詳細

1. 事業内容

（一社）日本航空宇宙工業会（以下、SJAC という）革新航空機技術開発センター（以下、革新センターという）は、将来出現が予想される高性能の革新的航空機を開発するために、必要とされる推進装置、軽量構造及び制御システム等に関わる技術について、調査及び実用化研究開発等を計画的に推進し、我が国航空機技術の飛躍的向上を図り、もって我が国航空機工業発展の基盤をつくることを目的としています。

SJAC では、この目的に沿う、以下に記す調査項目（指定型、或いは提案型）のいずれかに関して最新の技術動向調査研究を行い、その成果を革新センター報告会、SJAC 講演会、SJAC 会報への掲示（SJAC のウェブサイトへの掲示を含む）等通じて、広く会員企業内への共有を図ります。

（1）調査項目

ア. 調査項目指定型技術調査

以下のいずれかの項目に係る技術動向調査

	調査項目
1	電動ハイブリッド推進システム
2	導電性複合材料適用構造
3	複合材低コスト製造技術

イ. 調査項目提案型技術調査

上記ア. 項と異なり SJAC は調査項目を指定せず、応募者が前述の革新センターの目的に資する具体的な調査項目を提案し、その調査項目に対して技術動向の調査を実施します。提案に際しては、下表内の“調査対象の技術”のいずれかに係るものとしします。

	調査対象の技術
1	空力領域における 高L/D技術
2	構造領域における 新形態航空機(BWB 機や truss-braced-wing 機)、複合材製機体の整備性向上技術、或いは 軽量構造様式技術
3	材料領域における 軽量機体素材、或いは 複合材料高強度・高靱性化技術
4	制御領域における 安全性向上技術
5	設計技術、或いは 修理技術

（2）事業期間

調査研究委託契約締結日～令和3年3月31日

2. 応募方法等

本ページ下の公募要領及び仕様書に基づき応募願います。

資料

- 公募要領について <http://www.sjac.or.jp/common/pdf/info/news284-1.pdf>
※ 上記より資料が開かない場合は、URL を直接入力願います。
- 仕様書について <http://www.sjac.or.jp/common/pdf/info/news284-2.pdf>
※ 上記より資料が開かない場合は、URL を直接入力願います。